

## 第 2 期総合戦略改定（案） 重要業績評価指標（KPI）一覧

## 基本目標 1 日本で、世界で、稼ぐ産業の創出

対応	第2期総合戦略(案)			
	施策の目標	H30 基準値	R6 目標値	出典
継続	市内総生産額(年間)	3,674億円 (H28)	3,681億円	「しずおかけんの地域経済計算(市町内総生産額)」より (県 毎年9月末公表)
継続	地域経済成長率	-4.1% (H28)	前年度数値を上回る	「しずおかけんの地域経済計算(経済視聴率)」より (県 毎年9月末公表)

## 主な施策 ア 高速交通網の拠点で稼ぐ

対応	第2期総合戦略(案)			
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	出典
継続	新規企業立地件数(H27～累計)	9件	24件	島田市企業立地促進事業費補助金を利用して新規企業立地した件数 (内陸フロンティア推進課実績)

## 主な施策 イ まちの魅力を生かして、観光で稼ぐ

対応	第2期総合戦略(案)			
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	出典
継続	観光交流客数(年間)	1,896,746人	3,000,000人	静岡県観光交流の動向 市町別形態別年間観光交流客数 (県 年度遅れで公表)
継続	宿泊者数(年間)	227,503人	240,000人	市内宿泊施設利用者数 (観光課調査 年度遅れで公表)
継続	観光消費単価(一人当たり)	6,141円	6,600円	県が実施する「静岡県における観光流動実態と満足度調査」から算出※される支出単価に「静岡県における観光流動実態と満足度調査」と「静岡県観光交流の動向」から推計される推計客数を乗じ、得た観光消費額総額を「静岡県観光交流の動向」における観光交流客数総数で除して算出

## 主な施策 ウ 新たな付加価値による農林業で稼ぐ

対応	第2期総合戦略(案)			
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	出典
変更	<変更前> 新規青年就農者数(H24～累計)	10人	18人	新規就農者数の第2期総合戦略開始年度(令和2年度)からの累計 (農業振興課実績)
	<変更後> 「実質化された人・農地プラン」に位置付けられた担い手の数	0件	240件	実質化された人・農地プランに位置付けられた担い手の数(農業振興課実績)
変更	<変更前> 担い手への農地集積率	40.5%	50.0%	認定農業者への農地集積率(農業振興課調査)
	<変更後> 認定農業者への農地集積率			
変更	認定農業者数(年度未現在)	384人	<変更前> 412人  <変更後> 384人	島田市で認定している認定農業者数(農業振興課実績)
継続	森林整備面積(年間)	205.2ha	320.0ha	森林施策補助事業及び森林環境整備促進事業における「森林施策補助及び森林整備補助の整備面積」「森の力再生事業の整備面積」の合計面積 (農林整備課実績)

## 主な施策 エ 地域産業の競争力を高めて稼ぐ

対応	第2期総合戦略(案)			
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	出典
変更	新規創業者数(累計)	48人 (H27～H30累計)	<変更前> 75人 (R2～R6累計)  <変更後> 100人 (R2～R6累計)	新規で創業した者の第2期総合戦略開始年度(令和2年度)からの累計人数 (商工課実績)
継続	中心市街地の1日当たり通行量	7,792人	8,000人	中心市街地(対象:本通五丁目交差点、本通二丁目交差点、おび通り交差点、島田駅北口・南口)の1日当たりの歩行者等通行量調査 (商工課調査)
継続	中心市街地の新規雇用者数の増加(開業・新規雇用者数増)	78人 (H26～H30累計)	140人 (R2～R6累計)	中心市街地で開業または中心市街地への進出により新規雇用された人数の累計 (商工課調査)

## 第2期総合戦略改定(案) 重要業績評価指標(KPI)一覧

## 基本目標2 島田市とつながり、住み、好きになる

対応	第2期総合戦略(案)			
継続	計画期間中の30代の社会移動人数(暦年)	51.2人 (H26～H30までの社会移動の平均)	100人	暦年の30代の転入者－転出者 〔「住民基本台帳」データより〕
継続	計画期間中の社会移動平均人数(暦年)	-59.8人 (H26～H30までの社会移動の平均)	転入超過(>0) (R2～R6までの社会移動の平均)	暦年の転入者数－転出者数 〔「住民基本台帳」データを加工〕
継続	島田市が好きな市民の割合 (H28年度以降:島田市総合計画市民意識調査(20歳以上))	67.8% (H26～H30までの社会移動の平均)	基準値を上回る (R2～R6までの社会移動の平均)	島田市総合計画市民意識調査(戦略推進課調査) ※無回答を除く補正をしない数値

## 主な施策 ア 移住・定住の促進

第2期対応	第2期総合戦略(案)			
	重要業績評価指標(KPI)	H30基準値	R6目標値	出典
継続	移住・定住相談窓口を利用した市外からの移住人数	171人 (H27～H30の4年間) (44人/年)	250人 (R2～R6の5年間) (50人/年)	移住・定住相談窓口を利用した後に県外から移住してきた人数 (市民協働課実績)
継続	移住ポータルサイトの閲覧時間(ページビュー数×ページ滞在時間)	74分 (1日平均)	90分 (1日平均)	GoogleAnalyticsの解析情報より 算出式＝平均ページビュー数×平均ページ滞在時間数 ※平均ページビュー数＝サイト開設(2016年6月)からのページビュー数合計/サイト開設からの評価年度末時点までの経過日数

## 主な施策 イ シティプロモーションによるまちの魅力創造

第2期対応	第2期総合戦略(案)			
	重要業績評価指標(KPI)	H30基準値	R6目標値	出典
継続	都市の魅力度(地域ブランド調査)	405位	355位	地域ブランド力調査より
変更	市公式ホームページの総ビュー数(年間)	3,133,292件	<変更前> 3,200,000件 <変更後> 3,500,000件	市公式ホームページの年間総ビュー数(広報情報課調査) 目標値再設定
新規	島田市緑茶化計画の取組について知っている と答えた市民の割合 (「島田市総合計画市民意識調査」より)	—	40.0%	島田市総合計画市民意識調査「島田市緑茶化計画を知っていますか」の設問に対し、「知っている」と答えた人の割合(戦略推進課調査)

## 主な施策 ウ 地域を支える人材育成、多様な主体との連携

第2期対応	第2期総合戦略(案)			
	重要業績評価指標(KPI)	H30基準値	R6目標値	出典
継続	包括連携協定による高校生との連携事業数(累計)	2件	10件 (R2～R6累計)	平成30年度に締結した包括連携協定により、市内高校と連携して実施した事業の数
継続	「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」のうち、島田市事業分KPI達成度	65.4%	100%	大井川ニューツーリズムイベントへの参加者数(SLフェスタ)による目標値に向けた進捗率(戦略推進課実績)

## 第2期総合戦略改定(案) 重要業績評価指標(KPI)一覧

## 基本目標3 希望どおり結婚、妊娠、出産し、子どもをまんなかに子育てする

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	施策の目標	H30 基準値	R6 目標値	
継続	合計特殊出生率 (県において期間で算出、 次回公表は令和6年度)	1.51	1.60	市町別合計特殊出生率 (5年に一度、県において公表)
継続	年少人口比率(市算出)	12.6%	12.1%	人口全体に占める年少人口の割合 (住民基本台帳による)

## 主な施策 ア 出逢い、恋して、結婚する

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	
変更	<変更前> 婚姻率(人口千人当たり)(年度末現在)	3.62	4.00	4月～3月の市民課への婚姻届出数/年度末総人口 (子育て応援課調査)
	<変更後> 結婚支援ネットワーク加入団体の支援により成婚した組数(累計)	—	15組	結婚支援ボランティアネットワーク加入団体の支援が成婚に繋がった組数 (子育て応援課調査)

## 主な施策 イ 妊娠、出産する

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	
変更	<変更前> 妊娠11週までに妊娠届を提出した妊婦の割合(年間)	95.8%	98.0%	妊娠11週までに妊娠届を提出した妊婦/全ての妊婦 (健康づくり課調査)
	<変更後> 赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問)の訪問率(年間)	100%	100%	健康づくり課実績より 長期入院が必要な児は対象から除く

## 主な施策 ウ 子どもをまんなかに子育てする

第2期 対応	第2期総合戦略(案)			出典
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	
継続	担当保健師がいることを知っている保護者の割合 (7か月児、1歳6か月児を持つ保護者)	—	80.0%	独自アンケートによる(健康づくり課)
変更	<変更前> 保育所等の待機児童数(4月1日現在)	0人	0人	年度当初における保育所等待機児童数 (保育支援課実績)
	<変更後> 保育所等の利用申込者数に対する待機児童数の割合(4月1日現在)	0%	0%	待機児童数/利用申込者数 (保育支援課実績)
変更	<変更前> 放課後児童クラブの待機児童数(4月1日現在)	6人	0人	年度当初における放課後児童クラブ待機児童数 (子育て応援課実績)
	<変更後> 放課後児童クラブの利用申込者数に対する待機児童数の割合(4月1日現在)	0.8%	0%	待機児童数/利用申込者数 (子育て応援課実績)
継続	職場で男女が平等であると思う市民の割合 (「島田市総合計画市民意識調査」より)	23.2%	30.0%	島田市総合計画市民意識調査(戦略推進課調査) 男女共同参画基本計画目標値より抜粋(市民協働課)

## 主な施策 エ 豊かな心をもった子どもを育成する

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	
変更	<変更前> 学校が楽しい児童の割合 (市内小中学校が行う学校評価データ)	89.0%	92.0%	市内小中学校が行う教育課程アンケートにおける「学校が楽しい」の設問に対し「そう思う」「ややそう思う」と答えた子供の割合 (学校教育課調査)
	<変更後> 自分にはよいところがあると答えた児童の割合 (市内小中学校が行う学校評価データ)	84.9% (H30～R1平均)	基準値を上回る (R2～R6平均)	市内小中学校が行う教育課程アンケートにおける「自分にはよいところがあると思う」の設問に対し「そう思う」「ややそう思う」と答えた子供の割合(学校教育課調査)
変更	<変更前> 学校が楽しい生徒の割合 (市内小中学校が行う学校評価データ)	86.0%	88.0%	市内小中学校が行う教育課程アンケートにおける「学校が楽しい」の設問に対し「そう思う」「ややそう思う」と答えた子供の割合 (学校教育課調査)
	<変更後> 自分にはよいところがあると答えた生徒の割合 (市内小中学校が行う学校評価データ)	70.7% (H30～R1平均)	基準値を上回る (R2～R6平均)	市内小中学校が行う教育課程アンケートにおける「自分にはよいところがあると思う」の設問に対し「そう思う」「ややそう思う」と答えた子供の割合(学校教育課調査)

## 第2期総合戦略改定(案) 重要業績評価指標(KPI)一覧

## 基本目標4 水と緑に囲まれた持続可能な暮らしやすいまちづくり

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	施策の目標	H30 基準値	R6 目標値	
継続	地域カストック指標	2.46	2.50	一人の高齢非就業者を、年齢や性別に関わらず何人の就業者が支えているか(公共財団法人中部圏社会経済研究所「地域力指標の開発と全自治体の地域力の評価について(静岡県編)」より) 2.50を上回れば持続可能な自治体
継続	鳥田市の住みごこちがよいと感じる市民の割合 (「鳥田市総合計画市民意識調査」)	84.2% (H26~H30平均)	前年度数値を上回る (R2~R6平均)	鳥田市総合計画市民意識調査「鳥田市の住みごこちはいかがですか」の設問に対し、「住みよい」「まあ住みよい」と答えた人の割合(戦略推進課調査) ※無回答を除く修正を行わない数値

## 主な施策 ア 持続可能なまちづくりの推進

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	
変更	<変更前> 日常生活を営む範囲で、病院や交通などの都市機能が充足していると感じている市民の割合 (「鳥田市総合計画市民意識調査」より)	-	60.0%	鳥田市総合計画市民意識調査「日常生活を営んでいる範囲において、都市機能が充足していると感じていますか」の設問に対し、「感じる」「まあ感じる」と答えた人の割合(戦略推進課調査)
	<変更後> コンパクト・プラス・ネットワークの推進が重要だと思う市民の割合(「鳥田市総合計画市民意識調査」より)	-	70.0%	鳥田市総合計画市民意識調査「鳥田市の取組の重要度を問う設問中「コンパクト・プラス・ネットワークの推進」に対し、「重要」「やや重要」と答えた人の割合(戦略推進課調査) ※わからない、無回答を含む全体のうちの割合(参考:R2実績54.2%)
継続	中心市街地の居住人口の増加(居住人口増)	-69人 (H26~H30累計)	+40人 (年度末時点の前年度末比増減数の累計)	年度末時点住民基本台帳による中心市街地(対象:本通一丁目~七丁目、大井町、扇町、幸町、中央町、日之出町、栄町、柳町、大川町、新町通、大津通、高砂町、横井三丁目、横井四丁目)の転入者数-転出者数 (「住民基本台帳」データより)

## 主な施策 イ 誰もが暮らしやすいまちづくりの推進

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	
継続	お達者度(男性) (県において算出)	18.50年 (H28)	19.18年 (R4)	65歳以降の平均自立期間(要介護度2~5でない状態で、健康で生活できる期間) (県算出「市町別 お達者度調査」)
継続	お達者度(女性) (県において算出)	21.60年 (H28)	22.53年 (R4)	65歳以降の平均自立期間(要介護度2~5でない状態で、健康で生活できる期間) (県算出「市町別 お達者度調査」)
継続	健幸マイレージに取り組んだ人数(年間)	1,300人	1,700人	健幸マイレージに取り組んだ人数の累計 (健康づくり課実績)

## 主な施策 ウ 地域包括ケアの推進

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	
継続	しまトレ実施箇所数(年度毎累計)	69か所	135か所	介護予防に効果的な体操である「しまだを元気にする体操」「しまトレ」の実施箇所数の累計(包括ケア推進課実績)
継続	居場所づくり事業実施箇所数(年度毎累計)	59か所	95か所	高齢者の孤立化を防止するため、高齢者が自由に集い、交流することができる身近な「居場所」の数の累計 (包括ケア推進課実績)
継続	地域高齢者見守りネットワークづくりの協力事業所数(年度毎累計)	133事業所	200事業所	地域高齢者見守りネットワークづくり事業の協力事業所登録数の累計 (長寿介護課実績)
変更	在宅看取りの率 (在宅死亡者の率)(年間)	37.1%	<変更前> 40.0%	在宅等(自宅・老人ホーム・老人保健施設)での看取り死亡者/全死亡者 (包括ケア推進課実績)
			<変更後> 38.0%	

## 主な施策 エ 効率的で、持続性の高い公共交通の構築

対応	第2期総合戦略(案)			出典
	重要業績評価指標(KPI)	H30 基準値	R6 目標値	
継続	地域公共交通利用者数(年間)	251,472人	260,000人	コミュニティバス等運行、年間利用状況 (生活安心課実績)
削除	地域公共交通人口カバー率(年度末現在)	64.4%	90.0%	コミュニティバス、デマンドタクシー等の利用が可能な移動困難者/全移動困難者 (生活安心課調査)
変更	<変更前> 地域公共交通エリアカバー率(年度末現在)	70.4%	80.0%	地域公共交通の実際の運行本数/地区面積とエリア面積をふまえた路線本の適正本数(生活安心課調査)
	<変更後> 新たな手段による公共交通の運行を開始した地区の数(年度末現在)	0地区	8地区	路線バスによる定時定路線運行など、既存の公共交通手段とは異なる、住民主体による車両運行やスクールバスの活用等による公共交通を運行開始した地区数(生活安心課調査)
継続	地域公共交通運行平均収支率(年度末現在)	16.2%	20.0%	路線毎の運賃収入/委託料を算出した平均数値 (地域公共交通会議時実績)